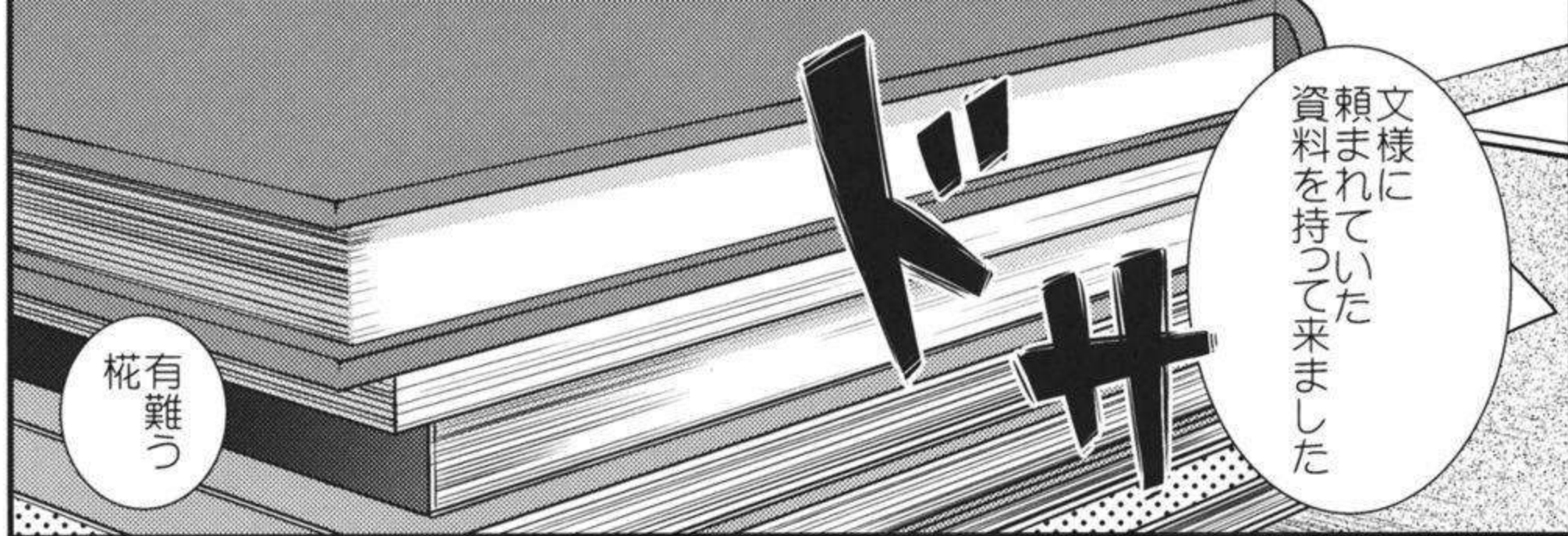


M e b i u s : l a s t

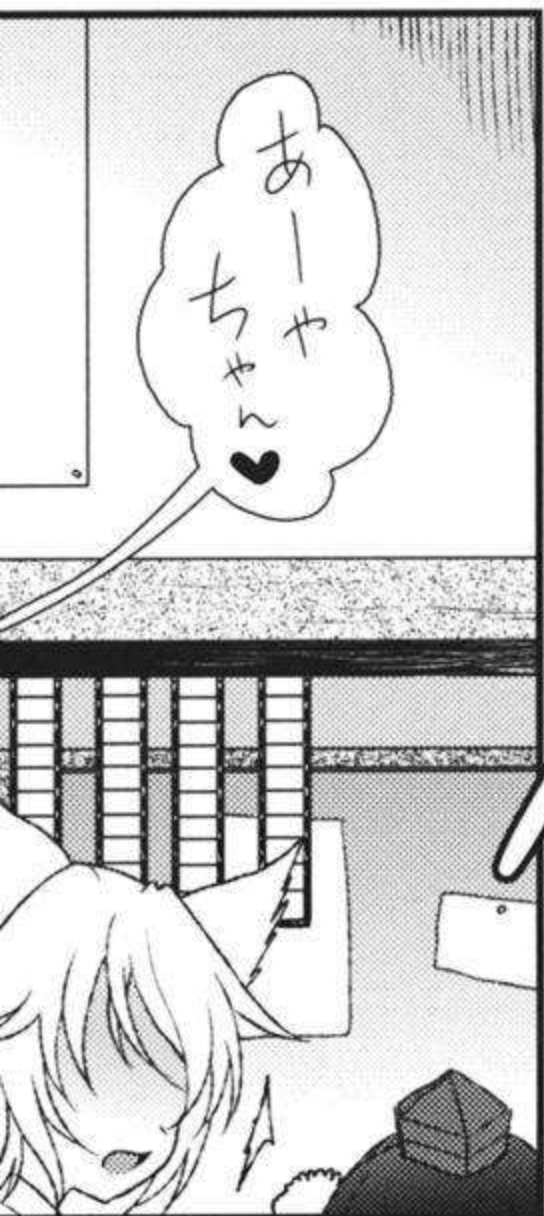
for adult only!





文様に頼まれていた資料を持って来ました

有難う
花



あーちゃん



あの：昨日も天狗の男衆と歩いて：...



最近お忙しそう
ですね

あ：うん
ヤボ用がね



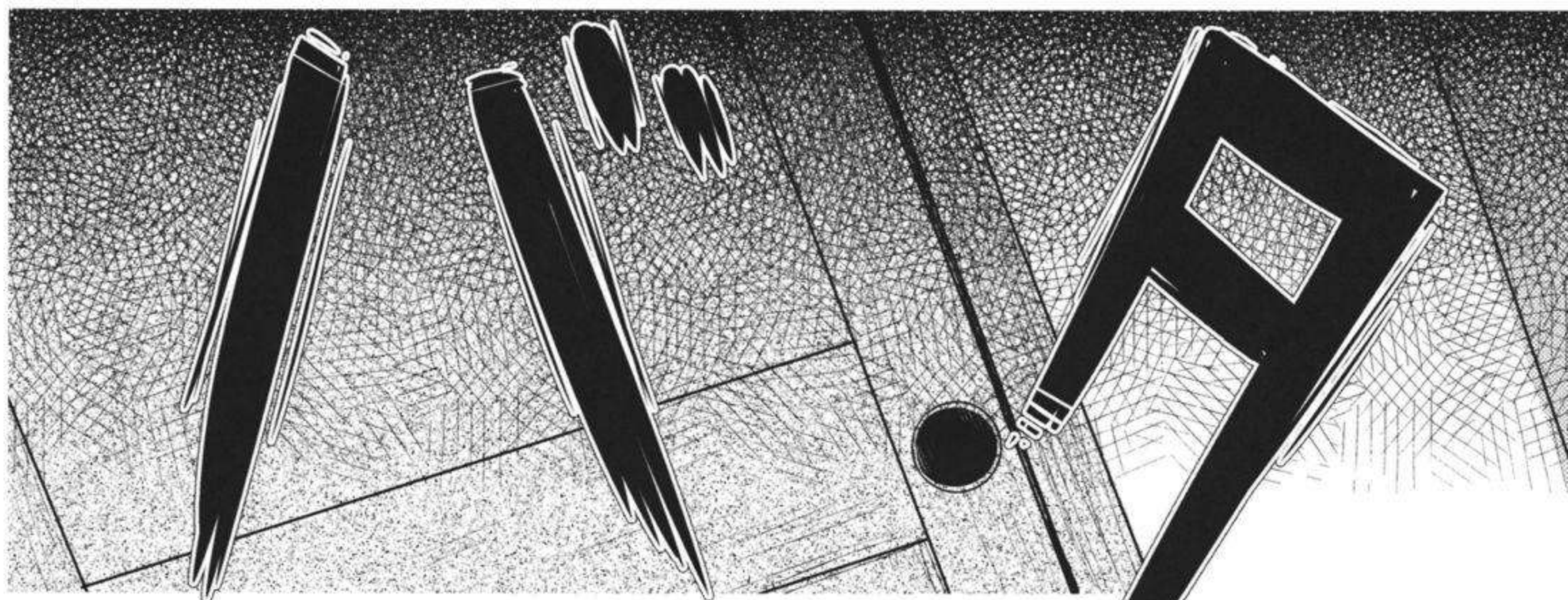
今の私には
プライバシーも
無いわけですか...



な、なんですか
急に入ってきてきて！

今日もアレ
頼むわ

文様に対して
馴れ馴れしい
ですよ



いつもいつも
いつもいつも
いつもいつも

ロじゃ...
駄目ですか?

ホントは
膣に入れたいんだ...

こいつらは
私の都合
お構いなさだ

もう
口だけじゃ
満足出来ないよお

文ちゃん
もう濡れて...

スマタ
気持ちいいっ

早く...
終わらせたい



射精る

ムクムク





役人の
専属ヘットに
なる話ですか...

今とそう
状況が変わる
訳じゃない

女には勿論
男天狗には
封じがでる



もうこんなおれ

あの話
考えてくれた？



いや
凄かった

俺達が
使いのカラスを辿って
救出しに言ったときはさ

前も後ろも
グチャグチャだよ



あの時の
復讐の手助けを
してやるつてんだ

いい話だと
思うんだけどね

助けてくれたのは
感謝しているけど

あの刺毛が
エロかったよな

これじゃ
あの雑魚妖怪と
やつてることは
変わらないじゃない

あ……

頭が切れ者でよ
そういう計画は
得意なんだよ

幻想郷の賢者だろぅが
落とし穴つてのは
あるもんだ

擦り寄っておいても
損はしないぜ

まあ
手やらスマタやらじゃ
満足しないだろぅがな

汚れてる……か

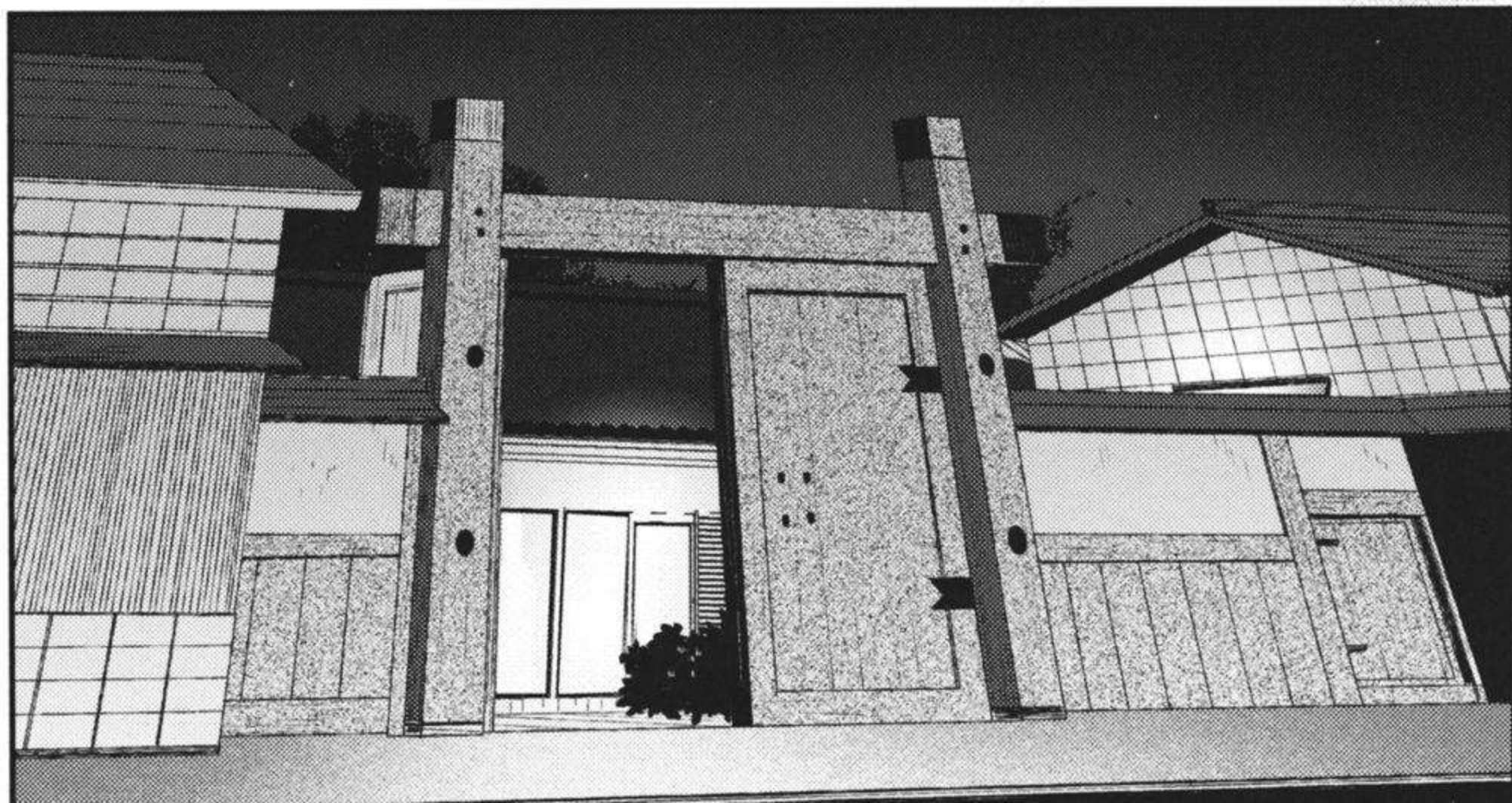
そごじしたね



そうだった……

とつくの
昔に汚さ
守るに意味
無かるかっ
たんだん
だんてて

復讐の為に
この身を
捧げるべき
ですね



支部

歓迎するよ
射命丸文

確認しますが
この者が
言っていた事は
本当でしょうか？

復讐の手助け
の事か？

ええ

折角かして
おめかして
来訪してくれて
来たんだ

契約の儀式を
しようじゃないか

無下には
出来まい

約束しよう

覚悟を決めろ



彼らはギャラフリーだ
気にしなくて良い



それに
今更…だろ？

厭らしい男



時には他種を
神隠ししてしまうー

男天狗は
性欲が強くてね

おーや



それでは…
失礼致しますね

すみません



でも今はー

すみません…



さて：
お手並み
拝見

真珠か：
です



こんなの
入れて：
イカれてる

もう
隠居間近
だけどね

これで散々
女を啼かせて
きたものだよ

素敵な
趣味ですね



これくらい
激しくない
ものでね

射精すぎ

イラマチオは
経験が浅いか

ムムム...

ん？

中々良かったが
ちよつと強引すぎたかの

今の内に
仕上げて
おくとして
あ

落ちたか…
それなら
それで…

くはあ
この身体じゃ
よほどハメたいのを
我慢していた様だ

乳首もクリも
勃起してある
反応だ
あ

まずはお礼に
一発
イカせてやろう

お前達もよく
見ておくが良い

はあ

はあ

全体を
弄りながら

大きくなったら
啄むように

クリは勃起しておるが
皮の上から優しく
かつ刺激を与え
極限まで大きくする

胸や他の
性感帯を
刺激するの
はイカン
忘れては

すげえ...
文ちゃんの
反応が
大きくなってる

ここまで来たら
やっとなげてやる

さあ
イケ



なんだ？

あつ…あの
わたひ…今日は
お尻の穴の方で

身体…
動かない

勝手にイカされて…
まだ痙攣してるのに

断る

今
挿入られたらー



こいつは…
最初から
そのつもりで

ほーら
すんなり
入っていきな



なんの事…

イカせて…

女を孕ますのが
男の醍醐味であろう



ぐん

身体が
反応してしまっ

SEXなんて
嫌なのに…



アしだけ犯されて
ひどい目にあつたのに…

いやあ

はあ

また達したか
可愛いのお

以前アしただけ
輪姦されたのに
孕まなかつたのは
種族が違うから
だろうがー

今回は
そこはごめい

おしる
おしる
おしる



容赦無いな

さつきから
イキっぱなし
じゃないか

文ちゃん...



この
パールはな...

ち○ぽ
大きい

膣内のツボを
刺激するのよ



子宮口も
ほぐれて
きたわ

受精
させられる



逃げられるか
思っておるのか

狙われている

狙われる...

助け
たけ...

気を確かにもて

：イクと
当たるぞ

聞いた事がある...

女性が
オーガズムを
迎えると

精子を子宮に
送り込む
現象が起きるって



そんな事言われても

んん...

はあ

ほれ
そろそろ
濃厚なザーメンが
ちんぽから出るぞ

はあ

きちやじ...

きゃい

イク

ギョウウウウ

堪えられない

イク

びちやあ

あは

んん

ア

あは



入って…来てる
私の中…

ドク

折角
注意して
やったのになあ

今ので
絶対孕んだ

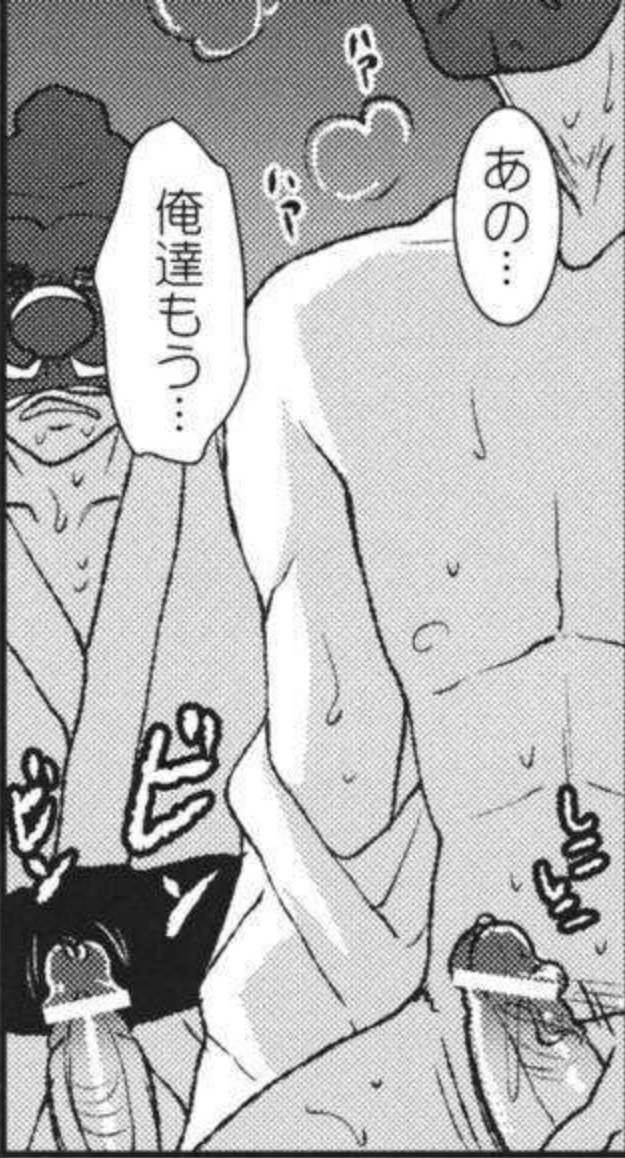
これは…
子宮に間違いなく
吸われとるなあ…

気持ち
いい…

これ
は私
で

オーガズムをつつ
迎えてっ♡

おま○こ
開いちゃ…っ
いました♡



俺達もう...

あの...



親方



今ならまだ
受精に
間に合うかも
しれないもんな

誰が当てるか
競争しようぜ



ああ

好いぞ
好きにしろ

その間に対
賢者の案を練ろう

ああ

ハア

こうなる事は解っていました



私の事は
好きにして
構いませんからあ

それでも私は
紫を墮としたかったー

約束ですよ

皆さん協力：
お願いしますね

もみじやはたこには
内緒ですよ

「Mebius :last」

発行日：2013/8/11 (C84)

印刷所：マツモトコミックサービス

発行元：くまたんFlash! (はなお。)

HP: <http://kumafla.com/>

e-mail: mail@kumafla.sakura.ne.jp

無断転載・アップロード等は禁止します。



T o - h o P r o j e c t F a n B o o k 2 0 1 3 s u m m e r / K u m a t a n F l a s h I